



# 想いをつなぐ

—先輩から託された想いを背負って—

新型コロナウイルス感染症の影響で部活動が制限され、昨年は思うように練習ができなかったという久喜北陽高校チア部。それでも、限られた環境で一人ひとりが集中し、工夫と努力を積み重ね、令和3年1月に行われた全国大会「ダンスドリルウィンターカップ2021」のキック部門（※）では、見事に第1位を受賞。全国の頂点に立ちました。

その後、7月30日から8月1日に開催された「全国高等学校ダンスドリル選手権大会2021」でも衣装を生かしたダンスが評価され、受賞しました。

そして昨年の夏、先頭で引っ張ってきた3年生が引退。2年生が活動の中心となりました。新体制で挑んだアリオ鷺宮でのダンス大会では2つの賞を受賞するなど、すでに素晴らしい活躍を見せています。

目標は昨年優勝した「ダンスドリルウィンターカップ2022」での連覇。先輩達の想いを背負い、彼女たちの活動が始まります。

※柔軟性とキックの強さや高さ、流れのある隊列が要求されるパフォーマンス。

## 久喜北陽高校チア部SUNRISE 今年の成績

日程	大会	成績
2021年 1月	ダンスドリルウィンターカップ 2021 KICK部門	第1位
7~8月	全国高等学校ダンスドリル選手権大会2021	第5位入賞（世界大会出場権獲得） ベストオーバーオールコスチューム賞
8月	ドリームダンスライブスタジアム2021グランプリ決定戦 （アリオ鷺宮など全国のアリオで開催されたダンス大会）	ユニーク賞 アリオ賞

サンライズ

## スクールメモ



平成28年度に創立30周年を迎え、進学型総合学科の特長を生かし、これからの時代を生き抜く力をもった人材を育成する学校像を目指しています。



## 久喜北陽高校チア部

久喜市いき親善大使として久喜市オリジナルダンス「クッキーダンス」を市内各イベントにて披露するなど、クッキーダンスの伝道師として広く活躍中。